

大学生

立教大学文学部キリスト教学科1年
土用下 朋未 さん

北陸学院第一幼稚園卒園後、
小中高と北陸学院で学ぶ
北陸学院高等学校2019年度卒業

15年間継続して北陸学院で過ごす。
幼少よりバレエに打ち込むと同時に
中学校では宗教委員、中高で茶道部、
高校でシャローム部の活動に参加。

世界に目を向け、
広がった未来

》》》 中学時代の貴重な体験

北陸学院は、英語を学ぶ機会がたくさんあります。短期海外研修とともに、中3で挑戦した英語弁論大会「高円宮杯」への出場は忘れられない思い出です。他県の代表と競い合った合宿では「もっと頑張らなきゃ」と意欲がわき、一生の友達にも巡り会えました。

》》》 視野を広げた高校時代

シャローム部※の活動で子どもの教育に興味がわき、また中学校の短期海外研修以来、生活に根ざしたキリスト教にも関心を持つようになっていました。貧しい国への支援活動など、学校には世界のことを学ぶ機会がたくさんあり、ここで視野を広げられたことが、キリスト教教育という観点で人に奉仕するという道につながりました。

※老人ホームや学童保育に出向き、掃除や傾聴、子ども達の遊び相手などのボランティアをする高校の部活動です。

》》》 得た学びを進路に活かす

中高6年間を通して私を見てくださった先生も多く、先生方と話し合う中で、進むべき道が見えてきました。今、大学では学問としてのキリスト教を学びながら、自分の使命について考えています。北陸学院はチャンスがたくさんくれる学校なので、後輩になる皆さんには失敗を気にせずどんどん挑戦してほしいです。そして、いろんな人との出会いを大切に、毎日を過ごしてください。



短期海外研修中にお世話になったホストファミリー。



高円宮杯でできた友達とは、今でも連絡を取っています。